

東亜ディーケーケー(株)

MSDS 番号: C2602200-M01132-2

製品名: AmVer アンモニアテストNチューブ試薬 LR 50 本入り

作成日 2006年12月13日

改訂日 2007年02月15日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : AmVer アンモニアテストNチューブ試薬 LR 50 本入り
 カタログNo : 2602200
 会社名 : 東亜ディーケーケー株式会社
 住所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担当部門 : 開発本部
 電話番号 : 04-2957-6152
 FAX 番号 : 04-2957-6864

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性 人体に対する腐食性がある

人の健康に対する有害な影響 : 粘膜に対して腐食性があり目に入ると失明することがある。接触や吸引すると皮膚、呼吸器系に炎症を起こすことがある。

環境への影響 : アルカリ性のため有害であると思われる。

物理的及び化学的危険性 : アルカリ性であるため酸と接触すると発熱する。アルミニウムや亜鉛等の金属接触すると水素ガスが発生する。

特定の危険有害性

化学物質等の分類 : 腐食性物質
 (分類基準は日本方式)

GHS分類 (水酸化ナトリウム)

物理化学的危険性	火薬類	分類対象外
	可燃性・引火性ガス	分類対象外
	可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
	支燃性・酸化性ガス	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	分類対象外
	可燃性固体	区分外
	自己反応性化学品	分類対象外
	自然発火性液体	分類対象外
	自然発火性固体	区分外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	区分外
	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	区分外
有機過酸化物	分類対象外	
人健康有害性	金属腐食性物質	分類できない
	急性毒性 (経口)	分類できない
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入: ガス)	分類対象外
	急性毒性 (吸入: 蒸気)	分類できない
	急性毒性 (吸入: 粉じん)	分類できない
	急性毒性 (吸入: ミスト)	分類対象外
	皮膚腐食性・刺激性	区分 1
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 1
	呼吸器感受性	分類できない

東亜ディーケーケー(株)

MSDS 番号: C2602200-M01132-2

製品名: AmVer アンモニアテストNチューブ試薬 LR 50 本入り

	皮膚感作性	区分外
	生殖細胞変異原性	区分外
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	区分1（呼吸器）
	特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	分類できない
環境有害性	吸引性呼吸器有害性	分類できない
	水生環境急性有害性	区分3
	水生環境慢性有害性	区分外

ラベル要素

絵表示又はシンボル：



注意喚起語：

危険有害性情報：

危険

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

重篤な眼の損傷

呼吸器の障害

水生生物に有害

注意書き：

【安全対策】

適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

使用中に吸入されうる粒子が発生するかもしれない場合は、粉じんを吸入しないこと。

粉じん、ヒュームを吸入しないこと。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

環境への放出を避けること。

【救急措置】

吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

吸入した場合は、直ちに医師に連絡すること。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚又は毛に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。

皮膚に付着した場合、直ちに医師に連絡すること。

汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。

取り扱った後、手を洗うこと。

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼に入った場合、直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

【保管】

容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。

施錠して保管すること。

【廃棄】

東亜ディーケーケー(株)

MSDS 番号: C2602200-M01132-2

製品名: AmVer アンモニアテストNチューブ試薬 LR 50 本入り

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務を委託すること。

国・地域情報

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物 (水溶液)

化学名	水酸化ナトリウム	サリチル酸 ナトリウム	水
含有量	<1.0 w/v%	1.0~5.0 w/v%	>90.0 v/v%
化学式又は構造式	NaOH	C ₆ H ₄ (OH)COONa	H ₂ O
化審法官報公示 整理番号	1-410	3-1639	-
CAS No	1310-73-2	54-21-7	7732-18-5

4. 応急処置

- 吸入した場合 : 直ちに患者を新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。必要に応じて医師の処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 石鹼と大量の水で洗う。炎症が拡大するようであれば医師に連絡する。
- 目に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗眼し、医師に連絡する。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かさない。直ちに医師に連絡する。

5. 火災時の措置

- 燃焼性 : 不燃性
- 消火剤 : 火災を包囲できるもの。
- 消火方法 : 安全な場所に非難し、十分な距離を取って消火に当たること。呼吸器内蔵酸素供給型全身防護服を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 作業の際は適切な保護具を着用し、漏洩した液が皮膚に付着しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。
- 環境に対する注意事項 : 流出した液が環境へ流出しないようにする。
- 除去方法 : クエン酸、ホウ酸などの酸性粉末で流出した溶液を覆った後、スラリーを大きめのビーカーにすくい取り、pHを6~8に調整する。pHを下げる場合は硫酸やクエン酸などの酸を、pHを上げる場合はソーダ灰、炭酸水素ナトリウムなどを用いる。反応物を大量の水とともに下水に流す。薬剤がこぼれた場所は、石鹼水で除染する。

7. 取扱い及び保管場所の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : アルカリ性なので酸との接触を避ける。
- 注意事項 : 目、皮膚、衣服に触れないように注意する。使用後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。容器を転倒、落下して衝撃を与える、引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などがないようにする。使用後は容器を密閉する。
- 安全取扱い注意事項 : 皮膚に付いたり、吸引しないように適切な保護具を着用する。一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
- 保管
- 適切な保管条件 : 密栓して保管する。
- 安全な容器包装材料 : ポリエチレンなど

東亜ディーケーケー(株)

MSDS 番号: C2602200-M01132-2

製品名: AmVer アンモニアテストNチューブ試薬 LR 50 本入り

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 洗眼設備を設ける。一般的換気装置を使用して、ミスト、蒸気などの暴露を最小限にする。一般的な労働衛生上の規則に従うこと。

管理濃度 : 設定されていない。

許容濃度 : 製品に対するデータはない。情報として成分について記載する。

水酸化ナトリウムとして

日本産業衛生学会 (2005 年度) : 2 mg/m³ (最大)

ACGIH (2005 年度版) : 2 mg/m³ (TLV-Ceiling)

保護具 :

呼吸器保護具 : 換気装置
 目の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡
 皮膚及び身体の保護具 : ラテックス性使い捨て手袋

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状 : 液体 臭い : 無臭
 色 : 無色透明 pH : 12.5

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

沸点 : データなし

融点 : データなし

引火点 : 該当しない

爆発特性 : なし

比重 (水=1) : 1.02

溶媒に対する溶解性 : 水 : 自由に混合

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常条件で安定である。加熱し蒸発させないこと。

避けるべき条件 : 極端な温度、日光暴露、過度の湿度

反応性 : 酸、ヨウ素、鉄塩、酢酸鉛、酸化剤、硝酸銀、リン酸ナトリウムなどとの共存不可。

危険有害な分解生成物 : 二酸化炭素、一酸化炭素

11. 有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性 : 製品としてのデータはない。成分については以下のとおり。

水酸化ナトリウム : ラット経口 LD₅₀ = 500 mg/kg

サリチル酸ナトリウム : ラット経口 LD₅₀ = 1200 mg/kg

局所効果 : データなし

感作性 : データなし

慢性毒性 : データなし

発がん性 : OSHA、LARC、NTP のリストに記載されている発ガン性物質は含まない。

12. 環境影響情報

残留性/分解性 : データなし

生態蓄積性 : データなし

生態毒性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 水で容量の3~5倍に希釈し、硫酸、クエン酸などの酸でpHを6~8に調整する。蛇口を全開にした状態で水道水を流しながら、溶液を下水にゆっくと

